

みでがわ通信

上流での清掃活動

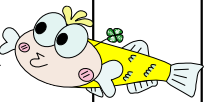
見出川をきれいにしよう！

三月十三日(日)に永楽ダム上流と高田区の河川で、高田区住民の皆さんと協力して見出川協議会のメンバーを含む総勢四七人で清掃活動を実施しました。このあたりはゲンジボタルの生息地でもあり、里山の豊かな自然が広がり、子ども達が川の自然や楽しさを体験できる大切な場所もあります。永楽ダム上流は空き缶などの投げ捨てや、大型ゴミの投棄がありましたが、高田区のゴミは昨年より減っていました。上流より流れてくるゴミを地元の方がきれいにしてくださいとお願いしています。



(NPO法人グリーンパーク熊取)

吸着し、微生物のすみかにもなり、それを食べる生き物も生息します。清掃活動終了後は皆さんが各自のゴミを持ち帰り、川沿いのゴミを減らすことに努めます。この活動を通じて、子ども達が川の自然や楽しさを体験できる大切な場所でもあります。永楽ダム上流は空き缶などの投げ捨てや、大型ゴミの投棄がありましたが、高田区のゴミは昨年より減っていました。上流より流れてくるゴミを地元の方がきれいにしてくださいとお願いしています。



水生生物 見出川！ 高田区大師橋下流にて

2008年10月から2009年8月にかけて、見出川大師橋調査地において6回の現地調査を行いました。これまで自然遊学館では津田川、近木川での調査はおこなわれていたが、見出川ではこれが初めて。調査地点の大師橋付近は河口から源流までの距離からすると上流にあたりますが、景観としては水田と住宅・公園からなり、中流的といえます。両岸ともコンクリートで、川岸幅は1.2m、大師橋の上流、下流側にはともに、水田と畑が広がっています。

この調査を通して、6目20科38種305個体の水生昆虫と、7グループ22科26種の水生動物が採集されました。見出川の大師橋付近での水生昆虫のサンプルの豊富さは、津田川、近木川の中流に近い値を示しました。大師橋は上流にあたる地点に位置しますが、水生昆虫、水生動物ともに、主に中流に生息する種によって構成されていました。川の上流か、下流かという位置環境よりも、川の周囲の環境・まわりに水田や住宅があること・のほうが、生息状況に与える影響が大きいといえるかもしれません。



トビロトビケラの幼虫



大師橋調査地の景観

この調査で、これまで遊学館の調査で採集されていない種もみられました。(トビロトビケラの幼虫で、植物のかけらでつくった筒状の巣を作り、川底の落ち葉の間などにすんでいます) さらに調査地点を追加してゆくことによって、見出川全域での水生生物の生息状況の把握が期待されます。珍しい種の発見があるかもしれません。どうぞ、お楽しみに！

(貝塚市立自然遊学館)

☆調査結果の詳しい内容は遊学館のホームページに掲載されています。是非ご覧ください！

<http://www.city.kaizuka.lg.jp/shizen/kaizuka/area/midegawa.html>

H23年

4月

No.6

見出川流域水循環再生協議会

第九回私の水辺大発表会 泉南こども地域交流会

二月五日、泉南府民センターにて見出川の活動を発表しました。熊取町立東小学校が、「見出川上流での助谷活動」についてパネル展示発表をしました。また、見出川流域水循環再生協議会からも展示発表しました。

子どもから大人まで楽しく交流。泉南地域の地元小学校、高校、NPO団体と幅広い世代が参加して日頃の活動の発表、「手づくり名刺」の交換、パネル展覧会、最後にみんなで「ほたるストラップ」作りと楽しい地域交流会となりました。NPO法人グリーンパーク熊取のみなさんには「ほたる」の材料準備、当日のご指導をしていただきました。

参加団体(小学校・高校など) 小学校は、貝塚市立南小学校かわっぱクラブ、貝塚市立西小学校、阪南市立尾崎小学校、阪南市立福島小学校、高校からは大阪府立貝塚高校、泉鳥取高校、泉南・りんくう翔南高校が参加しました。また、NPO団体から、うみべの森を育てる会、男里川を守る会、大阪府環境保全課、私の水辺大発表会泉南地域実行委員会が参加しました。

子どもたち、元気に楽しく発表。毎年参加の南小「かわっぱ」の子どもたちは「近木川堤の灯ろうまつり」や「雨山ウォーキング」など楽しく元気な活動の様子を劇と展示で発表しました。尾崎小学校は、「タコつぼ漁に挑戦」地元の遺跡で発掘される蛸壺を子どもたちが復元、漁師さんの舟で魚場に仕掛けられたのです。蛸飯を炊いてみんなでごちそう様。とっても美味しかったそうです。

高校生もがんばりました。貝塚高校は「私たちのゲルオギア構想」を堂々と発表。ゲルオギアって？高校には是非おたずね下さい。夢いっぱい取組です。泉鳥取高校ワールドワーク同好会のみなさんは「泉南地域の河川の水質および水生生物の調査」発表と展示。継続調査の成果を教えてくださいました。泉南・りんくう翔南高校生物部は「泉州地域のウミホタル生息調査」発表と展示。ウミホタルを捕まえる仕掛けや実物を見せてくれました。

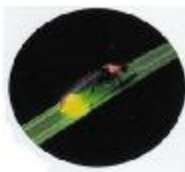
第十回私の水辺大発表会に
泉南こども地域交流会に
皆さん、ごいっしょにどうぞ♪
(見出川協議会副会長 田中正視)



蛸つぼ漁の展示

ゲンジボタル観賞会

6月11日(土) 12日(日)に
開催します
奥山雨山自然公園(永楽ダム上流)
7時半~8時 永楽ダム駐車場で受付
観賞場所まで徒歩約30分
幻想的なホタルの乱舞を楽しんで
ください!



NPO法人グリーンパーク熊取

H19年は、日本一汚い河川だった見出川が、みんながきれいにしてくれたおかげで、H21年にはワースト10位まで改善。少し住み心地がよくなったよ！これからもよろしくね！



見出川流域水循環再生協議会

【連絡先】
大阪府 泉州農と緑の総合事務所
環境指導課
電話 072-439-3601